

お客様 各位

日消装発 25-18 号

平成 26 年 2 月

一般社団法人 日本消火装置工業会

ガス系消火設備の放射音が精密機器に与える影響について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より消火設備の設置及び維持管理に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2010 年 9 月 11 日に開催されました日本建築学会大会において「音環境が精密機器に与える影響に関する考察：(その 3)不活性ガス消火設備が HDD (ハードディスクドライブ) に与える影響に関する考察」と題する論文が発表されました。

主旨は、ガス系消火設備の消火剤(ガス)放射時の音圧レベルは、最大で 130dB を超えることがあり、HDD は 110dB 以上の音圧レベルで動作に影響を受ける可能性が高いというものです。

この事象は、最近の HDD の高密度化、高速化に伴う構造等が音圧による振動の影響を受けやすいものになったためであると推定されるものです。

ガス系消火設備の消火剤(ガス)放射時は、消火剤(ガス)の種類に関係なく大きな音が発生しますので、HDD へのガス放射音対策が必要であるとお考えになる場合は、消火設備の設計上考慮しなければならぬ課題のひとつとして検討されることをお勧めいたします。

具体的な方法については、設計担当の防災メーカー等にご相談ください。

謹白

[参考]

論文の詳細は、次の web サイトをご参照ください。

【国立情報学研究所の論文掲載サイト】(ダウンロードは有料となります)

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110008114240>

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110008114241>

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110008114242>

【工業会の論文掲載サイト(無料 閲覧のみ・印刷不可)】

<http://shosoko.or.jp/ronbun>